

2018年7月17日  
凸版印刷株式会社

## 凸版印刷、香り切り替え空間演出

気体噴射方式によりシーンに応じて複数の香りを瞬時に切り替えることができる指向性芳香装置「アロマシューター」を活用した空間演出ソリューションの提供を開始

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金子眞吾、以下 凸版印刷)は、気体噴射方式により、シーンに応じて複数の香りを瞬時に切り替えることができる指向性芳香装置「アロマシューター」を活用した空間演出ソリューションの提供を2018年7月17日より開始します。

本ソリューションは、株式会社アロマジョイン(本社:京都府相楽郡、代表取締役:金東煜、以下 アロマジョイン)が開発した指向性芳香装置「アロマシューター」を活用し、映像や音声、各種センサーなどと連動して香りを瞬時に切り替え、空間演出を行うものです。「アロマシューター」は香料を固形化し気体として噴射するため香りが短時間で消えてその場に残らず、また最大6つのアロマカートリッジが装填でき、USB接続やBluetoothによりタブレットやスマートフォンなど情報通信端末から操作が可能です。企業は本ソリューションを導入することにより、さまざまなシーンに応じて香りを切り替え、店頭プロモーションやエンターテインメントなどにおいて香りによる顧客コミュニケーションを実現できます。



左:「アロマシューター」はタブレットやスマートフォンなどからUSB接続やBluetoothによって香りの切り替えができる

右:「アロマシューター」を活用し、気分に合わせて香りで快適な空間を演出

© Toppan Printing Co., Ltd. / Aromajoin Corporation.

### ■ 開発の背景

生活者の多様化により企業とのコミュニケーション手法が多角化する中で、大型商業施設や流通、アパレル、金融業界などの店舗において、デジタルサイネージなど生活者の五感に訴えるコミュニケーション手法が普及し、「香り」にも注目が集まっています。

従来、香りの演出手法として芳香液をミスト化して空間内に香りを均一に噴霧するアロマディフューザーを用いたものはありませんでしたが、香りが消えにくく、別の香りに切り替えることが困難でした。

今回、凸版印刷が培ってきたプロモーション企画や店頭コミュニケーションノウハウと、指向性芳香装置「アロマシューター」の特長を融合することにより、タブレットやスマートフォンなど情報通信端末と「香り」を融合した新しいプロモーション手法による空間演出ソリューションの提供が可能になりました。

## ■ 「アロマシューター」の特長

### ・香りが後に残らない気体噴射方式による指向性芳香装置

香料を固形化し約 60 cm の距離範囲に気体として噴射するため、肌や衣服に香りが付着しにくく、その瞬間だけ芳香させることができます。

### ・映像や音声、各種センサーなどと連動して香りを瞬時に切り替え

タブレットやスマートフォンなど情報通信端末から USB 接続や Bluetooth による制御が可能のため、映像や音楽、各種センサーと連動して香りを瞬時に切り替えることが可能です。

### ・6 種類の香りをシーンに応じた好みのタイミングで制御

最大 6 つのアロマカートリッジを装填できるため、シーンに応じて香りの切り替えが可能です。

## ■ 具体的な利用イメージ

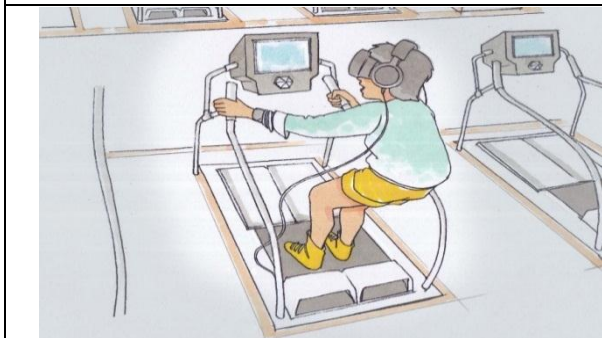


### ・店頭プロモーションでの活用

食品やトイレタリー製品の店頭プロモーションにて製品の香り体験を実現。

### ・宿泊施設での睡眠サポート

睡眠時と起床時にそれぞれ最適な香りを噴射し質の高い睡眠をサポート。



### ・エンターテインメント

ゲーム、映画、本と香りを組み合わせることで臨場感や没入感の高い体験を実現。

### ・ウェアラブル端末連携で業務改善

眠気・ストレス・集中力低下などを察知、自動で香りを噴射し業務効率改善に貢献。

## ■ 今後の目標

凸版印刷は本ソリューションの用途開発を推進し、2020 年に約 3 億円の売上を目指します。

また、業務用消臭・除菌剤「ペポパ」や臭気対策剤「デオマジック」などの臭気対策製品などを通じ、より便利で快適な社会の実現に向け貢献していきます。

\* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。